

佐々木 恵美子 様

『手作りマスク寄贈』

佐々木恵美子様（滑津原）より「マスクがなくて困っている方がいると聞き、介護サービスを利用している皆さんに渡してください。」と手作りマスク100枚が寄贈されました。

マスクは、利用者の皆さんへお渡し、「マスクがない時期に助かりました。」と感謝の声があがりました。

もくじ

手作りマスク寄贈	表紙
令和2年度 事業計画	P2、3
令和2年度 予算	P4
令和元年度 事業実績	P5、6
令和元年度 決算	P7
地域包括支援センター	P8

〒961-0102 中島村大字滑津字二ツ山65-3(中島村総合福祉センター内)

☎0248-52-3400 FAX 0248-51-1772

E-Mail soumu@nakajima-shakyo.or.jp 編集発行/社会福祉法人中島村社会福祉協議会

この広報の製作費は、社協会員会費及び共同募金配分金を活用させていただいております。

令和2年度 事業計画

1.組織の体制の強化に努めます。

- (1)理事会・評議員会・監事会の開催
- (2)評議員選任・解任委員会の開催
- (3)各福祉団体及び関係機関(保健福祉課・医療機関等)との連携強化
- (4)研修会等への参加による資質の向上
- (5)一般会員、特別会員の加入促進
- (6)介護保険事業、介護予防・日常生活支援総合事業、障害者自立支援事業の健全経営



2.介護保険事業の充実に努めます。

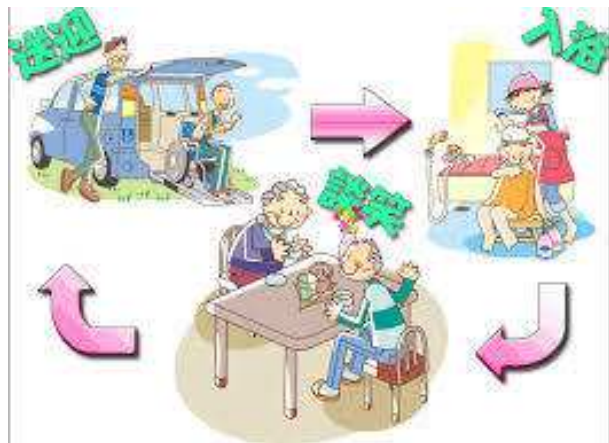
- (1)居宅介護支援事業所の経営
- (2)訪問介護事業所(ホームヘルプサービス)の経営
- (3)第1号訪問事業(ホームヘルプサービス)の経営
- (4)通所介護事業所(デイサービス)の経営
- (5)第1号通所事業(デイサービス)の経営



(ホームヘルパー)

3.障害者自立支援事業の充実に努めます。

- (1)居宅介護事業(ホームヘルプサービス)の経営
- (2)基準該当生活介護事業(デイサービス)の受託
- (3)移動支援事業



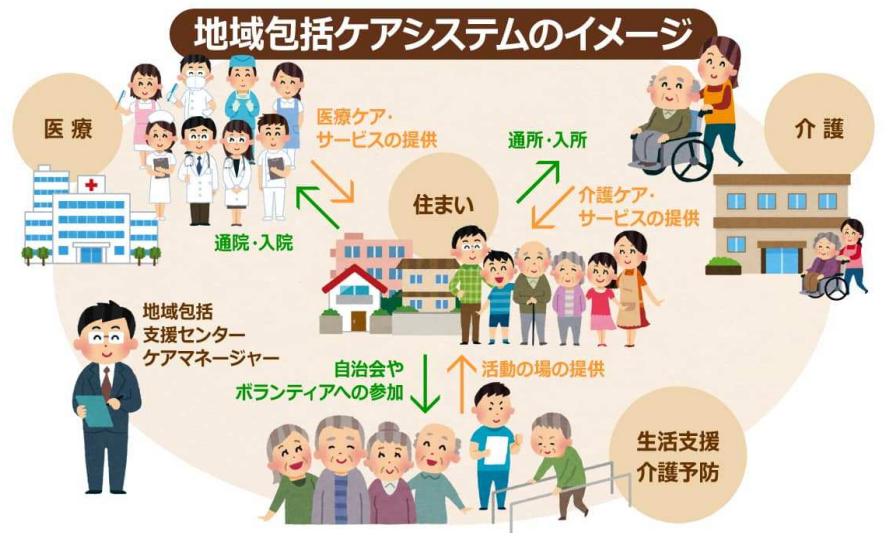
(デイサービス)

4.地域包括支援センターの充実に努めます。

- (1)介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業
- (2)総合相談支援事業
- (3)権利擁護事業
- (4)包括的・継続的ケアマネジメント事業
- (5)認知症施策推進事業
- (6)生活支援体制整備事業
- (7)地域ケア会議の推進

5.福祉センターの運営管理に努めます。

- (1)福祉センターの管理運営の受託
- (2)在宅介護支援センターの管理受託
- (3)ふれあいの家の管理受託

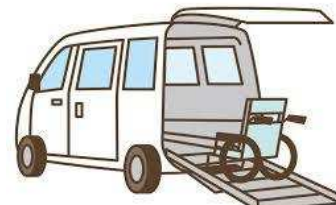


6.在宅福祉サービスの充実に努めます。

- (1)福祉機器貸出事業の実施
- (2)車いす送迎車貸出事業の実施
- (3)配食サービス事業の実施
- (4)福祉有償運送事業の実施
- (5)訪問入浴サービス事業の実施
- (6)軽度生活支援事業の受託
- (7)生きがい対応型デイサービス事業の受託
- (8)外出支援サービス事業の受託
- (9)高齢者世帯訪問事業の受託
- (10)買物ツアー事業の実施**



(福祉機器貸出)



(車いす送迎車貸出)



(配食サービス)



(買物ツアー)

7.地域福祉サービスの充実に努めます。

- (1)心配ごと相談所の開設
- (2)生活福祉資金貸付事業の受託(県社協)
- (3)生活援助資金貸付事業
- (4)あんしんサポート事業の受託(県社協)
- (5)福祉バス貸出事業の実施
- (6)百歳賀寿贈呈事業の実施



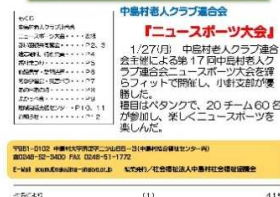
(心配ごと相談所)



(社協だより)

8.社会福祉の広報・啓蒙活動の充実に努め、地域福祉の推進に努めます。

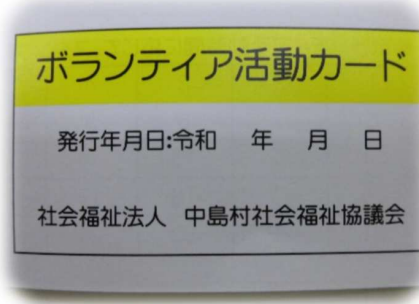
- (1)福祉まつりの開催
- (2)グラウンドゴルフ大会、ニュースポーツ大会等の実施
- (3)社協だよりの発行
- (4)ホームページ・フェイスブックの活用



(社協だより)

9.ボランティア活動の推進に努めます。

- (1)ボランティアセンターの充実
- (2)ボランティア活動普及事業の実施
- (3)福祉ボランティアポイント事業の実施(新規事業)**
- (4)学習支援ボランティア活動の協力
- (5)ボランティア研修等への参加
- (6)災害ボランティアセンターの充実
- (7)災害時の協力



(ボランティアポイント事業)

10.共同募金事業に協力し福祉事業を推進します。

- (1)赤い羽根共同募金運動の推進
- (2)歳末たすけあい募金運動の推進

11.福祉団体活動の援助協力を努めます。

- (1)老人クラブ連合会に対する援助協力
- (2)遺族会に対する援助協力
- (3)シルバー人材センターに対する援助協力



(赤い羽根共同募金運動)

令和2年度 予算書

【総括表】

(単位:千円)

拠点 区分	サービス区分	前年度予算額①	当初予算額②	増減額 (②-①)	増減率
社会福祉事業(全体)		146,482	141,591	△4,891	△3.3%
地域 福祉 事業	法人運営事業	8,300	7,070	△1,230	△14.8%
	福祉活動専門員等設置事業	20,220	26,097	5,877	29.1%
	福祉センター管理運営事業	39,953	34,474	△5,479	△13.7%
	在宅介護支援センター管理運営事業	339	116	△223	△65.8%
	ふれあいの家管理運営事業	961	939	△22	△2.3%
	高齢者世帯訪問事業	103	75	△28	△27.2%
	地域包括支援センター事業	13,096	13,286	190	1.5%
	生活援助資金貸付事業	695	695	0	0.0%
	小 計	83,667	82,752	△915	△1.1%
介護 保 険 事 業	介護予防支援事業	7,030	6,537	△493	△7.0%
	居宅介護支援事業	10,279	11,178	899	8.7%
	訪問介護事業	13,524	11,669	△1,855	△13.7%
	通所介護事業	31,952	29,455	△2,527	△7.9%
	小 計	62,815	58,839	△3,976	△6.3%

【一般会計予算書】

1. 収入

(単位:千円)

大 区 分	予 算 額
1.会費収入	1,560
2.寄附金収入	2
3.経常経費補助金収入	27,063
4.受託金収入	49,723
5.貸付事業収入	504
6.事業収入	562
7.介護保険事業収入	43,267
8.障害福祉サービス等事業収入	209
9.受取利息配分金収入	2
10.その他の収入	1
11.施設整備等補助金収入	1
12.施設整備等寄付金収入	1
13.積立資産取崩収入	6
14.サービス区分間繰入金収入	4,500
前期末支払資金残高	14,190
合 計	141,591

2. 支出

(単位:千円)

大 区 分	予 算 額
1.人件費支出	69,189
2.事業費支出	33,175
3.事務費支出	20,138
4.貸付事業等支出	695
5.共同募金配分金事業費	1,633
6.負担金支出	50
7.固定資産取得支出及び繰入支出	198
8.積立資産支出	6,238
9.サービス区分間繰入金支出	4,500
10.その他の活動による支出	3,437
予備費	2,338
合 計	141,591

令和元年度 事業実績

1.組織の体制の強化

- (1)理事会 6回、評議員会 3回、監事会 1回
- (2)評議員選任・解任委員会 2回
- (3)外部会計監査 3回
- (4)一般会員 1,103件・特別会員 46件



(理事会)



(評議員会)

2.介護保険事業の充実

- (1)居宅介護支援事業(①登録者数 47名 ②利用者数 383名 ③訪問調査利用者数 134名)
- (2)訪問介護事業(①利用者数 111名 ②訪問件数 1,816件)
- (3)第1号訪問事業(①利用者数 116名 ②訪問件数 645件)
- (4)通所介護事業(①登録者数 34名 ②利用者数 2,570名)
- (5)第1号通所事業(①登録者数 19名 ②利用者数 1,072名)



(デイサービス:児童クラブ慰問)

3.障害者自立支援事業の充実

- (1)居宅介護事業(ホームヘルプ事業)(①利用者数 1名 ②訪問件数 43件)
- (2)基準該当生活介護事業(利用者数 0名)
- (3)移動支援事業(①利用者数 1名 ②活動回数 49回)



4.地域包括支援センターの充実

- (1)介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業(利用者 延べ 489名)
- (2)総合相談支援事業(①相談件数 1,491件 ②独居高齢者世帯訪問 42世帯 (ふれあいカフェ)
③高齢者世帯訪問 54世帯)
- (3)権利擁護事業(①虐待相談件数 2件 ②消費者被害防止パンフレット配布)
- (4)包括的・継続的ケアマネジメント事業(講演会開催 1回)
- (5)認知症施策推進事業
 - (①認知症サポーター養成講座 2回 38名 ②ふれあいカフェ(認知症カフェ) 11回)
- (6)生活支援体制整備事業(よかつぺ会開催 4回)
- (7)地域ケア会議の推進(①ケア会議 6回 ②自立支援型地域ケア会議 1回)

5.福祉センターの運営管理

- (1)福祉センターの管理運営の受託(利用者数 37,298名)
- (2)ふれあいの家の管理受託(①利用者数 421名 ②宿泊者数 29名)



(福祉センター100万人達成)

6.在宅福祉サービスの充実

- (1)福祉機器貸出事業(車いす 11件)
- (2)車いす送迎車貸出事業(利用件数 31件)
- (3)配食サービス事業(①登録者数 39名 ②利用者 366名)
- (4)福祉有償運送事業の実施(①会員数 13名 ②利用者数 166名)
- (5)訪問入浴サービス事業の実施(①会員数 0名 ②利用者数 0名)
- (6)軽度生活支援事業の受託(①登録者数 2名 ②訪問件数 148件名) (配食サービス)
- (7)生きがい対応型デイサービス事業(①登録者数 1名 ②利用者数 41名)
- (8)外出支援サービス事業の受託
(利用回数:①通院 64回 ②生きがいデイ 82回 ③ステップアップ 938回)
- (9)高齢者世帯訪問事業(①登録者数 21名 ②利用者数 1,013名)
- (10)百歳賀寿贈呈事業(対象者 1名)



7.地域福祉サービスの充実

- (1)心配ごと相談所(無料法律相談)(相談件数 15件)
- (2)生活福祉資金貸付事業(貸付者 0名)
- (3)生活援助資金貸付事業(貸付者 1名)
- (4)あんしんサポート事業(①登録者数 3名 ②利用回数 35回)
- (5)福祉バス貸出事業(貸出件数 13件)



(百歳賀寿:緑川周様)

8.社会福祉の広報・啓蒙活動の充実を図り、地域福祉の推進

- (1)福祉まつり(利用者数 377名)
- (2)グラウンドゴルフ大会、ニュースポーツ大会(各1回)
- (3)社協だよりの発行(4月、10月)
- (4)ホームページ・フェイスブックの活用



(中島中学校 吹奏楽部の皆さん)

9.ボランティア活動の推進に努めます。

- (1)ボランティアセンターの充実(登録者数 ①個人 9名 ②団体 11団体)
- (2)ボランティア活動普及事業(①滑津小学校 ②吉子川小学校)
- (3)学習支援ボランティア活動(①実施日数 6日 ②利用者数 168名)
- (4)災害ボランティアセンターの充実
- (5)災害時の協力 (台風19号災害ボランティアセンター職員派遣 1名)
(①本宮市社協 2日 ②郡山市社協 4日 ③いわき市社協 4日)



(共同募金:街頭募金)

10.共同募金事業に協力し福祉事業を推進

- (1)赤い羽根共同募金運動の推進(10月~3月)
- (2)歳末たすけあい募金運動の推進(12月)

11.福祉団体活動の援助協力

- (1)老人クラブ連合会
- (2)遺族会
- (3)シルバー人材センター



(老人クラブ:会員親睦旅行)



(遺族会:郡合同靖国神社参拝)

令和元年度 決算書

【総括表】

(単位:円)

拠点区分	サービス区分	収入金額①	支出金額②	差異(①-②)
社会福祉事業(全体)		143,851,238	126,017,607	17,833,631
地域福祉事業	法人運営事業	9,986,806	6,767,802	3,219,004
	福祉活動専門員等設置事業	21,465,666	21,465,666	0
	福祉センター管理運営事業	34,185,567	34,185,567	0
	在宅介護支援センター管理運営事業	326,849	326,849	0
	ふれあいの家管理運営事業	721,758	721,758	0
	高齢者世帯訪問事業	37,848	37,848	0
	地域包括支援センター事業	12,113,516	12,113,516	0
	生活援助資金貸付事業	270,617	80,000	190,617
	小計	79,108,627	75,699,006	3,409,6021
介護保険事業	介護予防支援事業	9,072,501	4,500,000	4,572,501
	居宅介護支援事業	11,254,084	9,898,852	1,355,232
	訪問介護事業	12,107,681	9,997,484	2,110,197
	通所介護事業	32,308,345	25,922,265	6,386,080
	小計	64,742,611	50,318,601	14,424,010

【一般会計予算書】

1.収入

(単位:円)

2.支出

(単位:円)

大区分	決算額
1.会費収入	1,563,000
2.寄附金収入	799,716
3.経常経費補助金収入	21,217,340
4.受託金収入	47,903,698
5.貸付事業収入	80,000
6.事業収入	307,300
7.介護保険事業収入	42,165,690
8.障害福祉サービス等事業収入	102,260
9.受取利息配分金収入	3,000
10.その他の収入	54,887
11.施設整備等補助金収入	1,500,000
12.施設整備等寄付金収入	0
13.積立資産取崩収入	6,952,016
14.サービス区分間繰入金収入	4,600,000
前期末支払資金残高	16,602,331
合計	143,851,238

大区分	決算額
1.人件費支出	62,281,400
2.事業費支出	26,224,382
3.事務費支出	21,605,720
4.貸付事業等支出	80,000
5.共同募金配分金事業費	1,290,939
6.負担金支出	20,000
7.固定資産取得支出及び繰入支出	2,105,350
8.積立資産支出	4,500,000
9.サービス区分間繰入金支出	4,600,000
10.その他の活動による支出	3,309,816
予備費	0
合計	126,017,607

中島村地域包括支援センターです！

～お気軽にご相談ください～



中島村で暮らす高齢者の皆さんの様々な悩みや相談の窓口になっています。主任ケアマネージャー、社会福祉士、保健師がそれぞれの専門分野を活かし、保健・医療・福祉など総合的に支援していくことで、高齢者の皆さんが「いつまでも健やかに住みなれた地域で安心して生活していく」ことを目指しています。

仕事内容

保健・医療・福祉に関する総合相談窓口

生活全般に関する相談や悩みに対して専門職が対応し、適切なサービスの紹介や解決のための支援をします。「物忘れが増えた？」「お金の管理が不安…」「高齢になって運転が心配…」「最近閉じこもりがちかな？」「買い物に行くのが大変…」等、日常生活でお困りの事などをご相談ください。電話でも受け付けております。

みなさんの権利を守ります

❖消費被害の防止

ふれあいサロンや高齢者宅を訪問し、悪質商法の被害防止を呼びかけています。

❖成年後見制度に関する普及啓発

財産管理や日常生活上の契約等に対して不安な方へ成年後見制度の活用を支援します。

❖高齢者虐待への対応

虐待の相談、早期発見と防止に努めています。

その他

❖家族介護教室の開催

住民向けに介護予防や知識の普及・啓発を目的とした介護教室を開催しています。

❖ふれあいサロンへの支援

村内5か所のふれあいサロンを訪問し、頭と体の体操や講話等を行っています。

❖ふれあいカフェの開催

介護している方や介護していた方がお茶を飲みながら気軽に話ができる交流の場を開いています。

地域のネットワークづくりについて

❖独居高齢者・高齢者世帯訪問

一人暮らしの高齢者や高齢者世帯を訪問し、状況確認を行っています。

❖関係機関との連携

医療や行政、その他関係機関と連携し、暮らしやすい地域のネットワークづくりを進めています。

認知症に関すること

❖認知症予防に関する普及・啓発

村内5か所のふれあいサロンで、認知症に関するミニ講話を開催しています。

❖認知症サポーター養成講座の開催

小学生や地域住民、企業向けに、認知症についての正しい知識と理解をもち、認知症の方への対応や接し方について学ぶことができる講座を開催しています。

地域での助けあいや支えあいの仕組みづくり

少子高齢化を迎えた今、従来の介護保険制度のみに頼るのではなく、住民みんなで地域を支え、住み慣れたこの中島村で、いきいきと元気に過ごすことができるよう、中島村での助けあい・支えあいの仕組みづくりについて考える会「中島よかっぺ会」を開いています。



お気軽にご相談ください。

相談窓口：中島村地域包括支援センター

(中島村総合福祉センター「ふれあいの郷」内) ☎ 51-1773